



「帆船海王丸」一般公開スタート



大野明運輸大臣らを迎え盛大に式典



マーチングドリル演奏も一。

多くの県民が心待ちにしていた「帆船海王丸」が富山新港北埠頭で一般公開されました。

四月二十八日のオープニングには、ボランテアによってすべての帆が一杯に張られた海王丸をバックに大野明運輸大臣、中沖豊富山県知事ら多数の来賓を迎えての記念式典が盛大に行われました。引き続き船内見学に移り、半世紀の歴史を忍ばせる船内の器具や調度品、海の男たちが夢を語りあつた船室、赤ジュタンを敷き詰めた豪華な船長室などが人々の目を引いていました。

五月六日までは総帆展帆をはじめ親子ふれあいチャレンジ甲板みがき、ミニ海鮮まつり、プラスバンド等のマーチング・ドリル演奏、各地の名だたる太鼓の競演など多彩なオープニングイベントが実施され、この期間中に二十九万人もの人が会場を訪れ「海の貴婦人」の美しさに魅せられていました。